工場・倉庫などの環境改善や省エネ対策に・・・

Air-Source

型式:ASC40BA型

### 特長

## ドレンレス

ドレン水を蒸発させる機能を搭載。 面倒な水タンクの処理が不要です。

# どこでも空調

多彩なレイアウトに対応可能。 設置・移動も簡単です。

# 作業環境の改善

局所空調で作業環境の改善が可能。 労働生産性の向上に寄与します。

# 吹出し温度制御

吹出し温度制御を採用。 利用者の快適性と省エネ性を両立します。

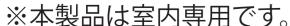
※操作スイッチにより吹出し温度を任意設定できますが、暖房運転時は 吸込温湿度DB15℃以下・RH40%以上の場合、吹出温度45℃を満たしません。 (裏面吹出し温度目安参照)

### こんな所で…

広い作業場を全体空調するのは効率が悪い…

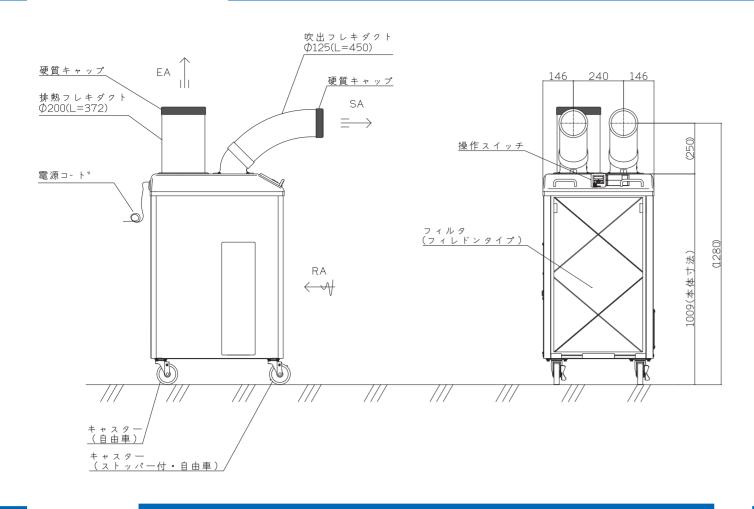
そんな時は**作業者がいるエリアだけ局所的に空調し作業環境を改善!!** 

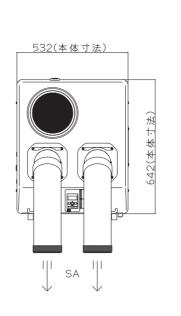














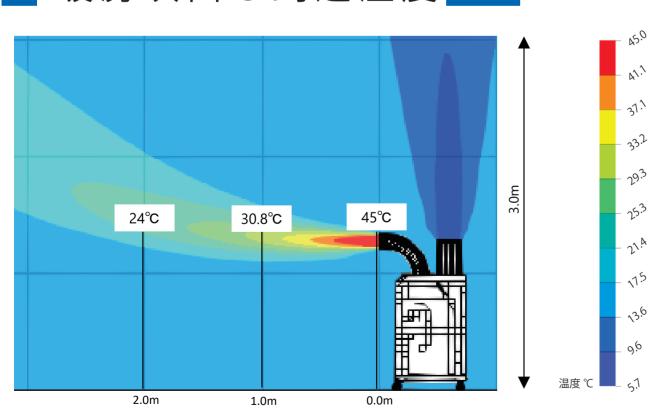
#### 仕様

項		目		単位	ASC40BA M	ASC40BA K
	冷原	房 能	カ	kW	4. 0	
性 能 ※1	暖	旁 能	力	kW	3. 0	
	エカリゼ 光毒が	冷 房		_	3. 01	
	エネルギー消費効薬	暖	房	_	3. 03	
電源			V/Hz	三相 200V 50/60Hz	単相 200V 50/60Hz	
電 気 特 性 ※1	冷房	消費	電力	kW	kW 1. 33	
	小 <i>厉</i>	運転	電流	Α	4. 3	8. 3
	暖房	消費	電力	kW	0. 99	
		運転	電流	Α	3. 3	6. 3
給気側送風装置	風量	冷	房	m <sup>3</sup> /min	急:12,強	:10,弱:8
	風 量 	暖	房	m <sup>3</sup> /min	急:6, 強:5, 弱:4	
	機	ト 静	圧	Ра	(	0
排気側送風装置	風量			m <sup>3</sup> /min	急:14,強:12,弱:10	
	機外静圧		Ра	0		
冷 媒 ( GWF	• 値 )	· 封	入量	kg	R410A(209	90) • 0.80
電源	接	続	部	_	端子台	(M4)
運 転 音 ※3	冷 房 •	暖房・	送 風	dB (A)	60. 0 • 60	). 0 <b>·</b> 56. 5
も	• 幅	• 奥	行	mm	1009•	532•642
製	品 賃	į į	<u>=</u> <u>=</u>	kg	7	'2
外		装		_	ガルバリウム釒	岡板∙AES樹脂
本 体	組	込	品		・ ・ンフィルタ, 蒸発エレメント, 操作スイッチ ・ ・ ダクトφ200×1(色:アイボリー, 硬質キャップ付き)	
	付	属	品	排気側ダクトφ125×2(色:アイボリー, 硬質キャップ付き)		

#### 注記

- 注記 ★冷暖房能力、電気特性はJRA4040(1993)に準拠した値です。
- 暖房定格能力及び電気特性は、給気側吸込空気乾球15℃、RH30%(湿球7.3℃)、給気側風量急運転時の値です。(※1) 2. 運転音は、床面より1m, ユニット各側面より1mの無響室データです。運転条件は、冷暖房能力と同一条件です。(※3)
- 2. 建転音は、床面よりIm, ユーット各側面よりImの無容至ナータ 3. 本製品には漏電遮断器(高調波対応品)を必ず設置ください。
- 4. 給気側吸込空気は下記範囲内にてご使用ください。
- 冷房: 乾球17°C~44°C、RH30~75% (ただし乾球32.7°C以上はWB29°C時のRHが上限となります)
- 暖房: 乾球 8℃~22℃、RH30~60%
- 範囲外でご使用された場合、機械の故障や異常停止の恐れがあります。 5. 仕様は改良により変更することがあります。

### 暖房吹出し到達温度



#### 吹出し温度 注記

冷房: 17 ~ 28℃ (吹出し設定可能温度) (運転可能範囲: DB17 ~ 44℃、RH30 ~ 75%)

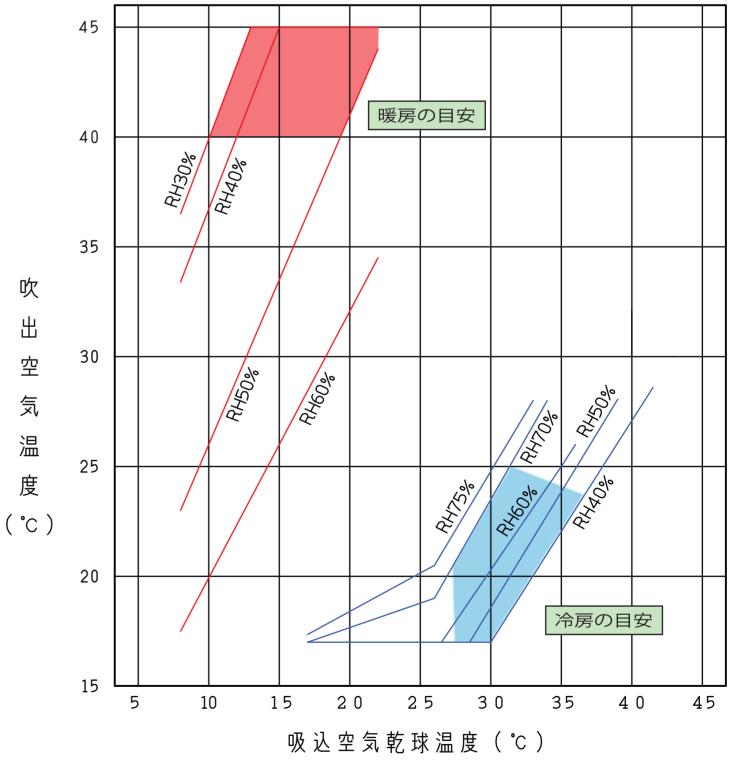
暖房: 34 ~ 45℃ (吹出し設定可能温度) (運転可能範囲: DB8 ~ 22℃、RH30 ~ 60%)

#### 冷房(目安)

71 <i>3</i> 7 (1.27)						
吸	吹出し					
温度(℃)	湿度(%)	温度(℃)				
30	40	17				
30	60	21				
25	40	22				
35	60	25				

#### 暖房(目安)

吸	吹出し	
温度(℃)	湿度(%)	温度(℃)
10	40	36
10	50	26
15	40	45
10	50	33



吹出し設定温度には、吸込み温·湿度条件により到達しない場合があります。 (グラフ参照)

※本製品の設置に際しては、電気工事が必要です。

※本製品は第一種特定製品であり、フロン排出抑制法の対象機器です。フロンの充填・回収を行う際は、専門業者に依頼してください。 詳しくは、当社営業担当までお問い合わせください。

### ≥ 日本ピーマック株式会社





事業所一覧 https://www.pmac.co.jp/corp/map.html

